

§3 管理計画案

3.1 計測管理項目

本復旧構造は、波浪により被災する可能性が最も高いと考えられるため、以下の計測管理を実施する。

(1) STEP 1

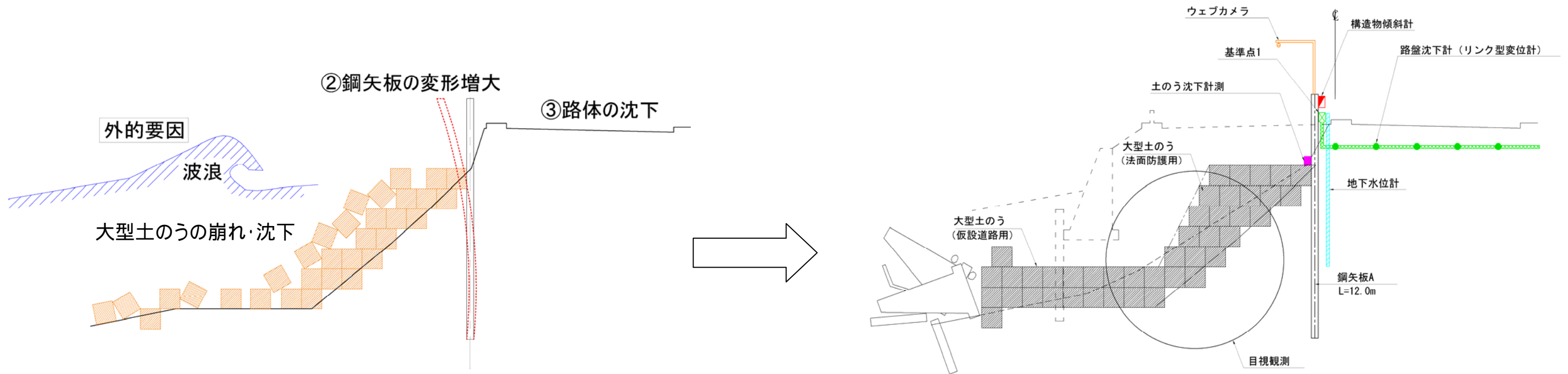


図 - 3.1 被災想定図 (STEP1)

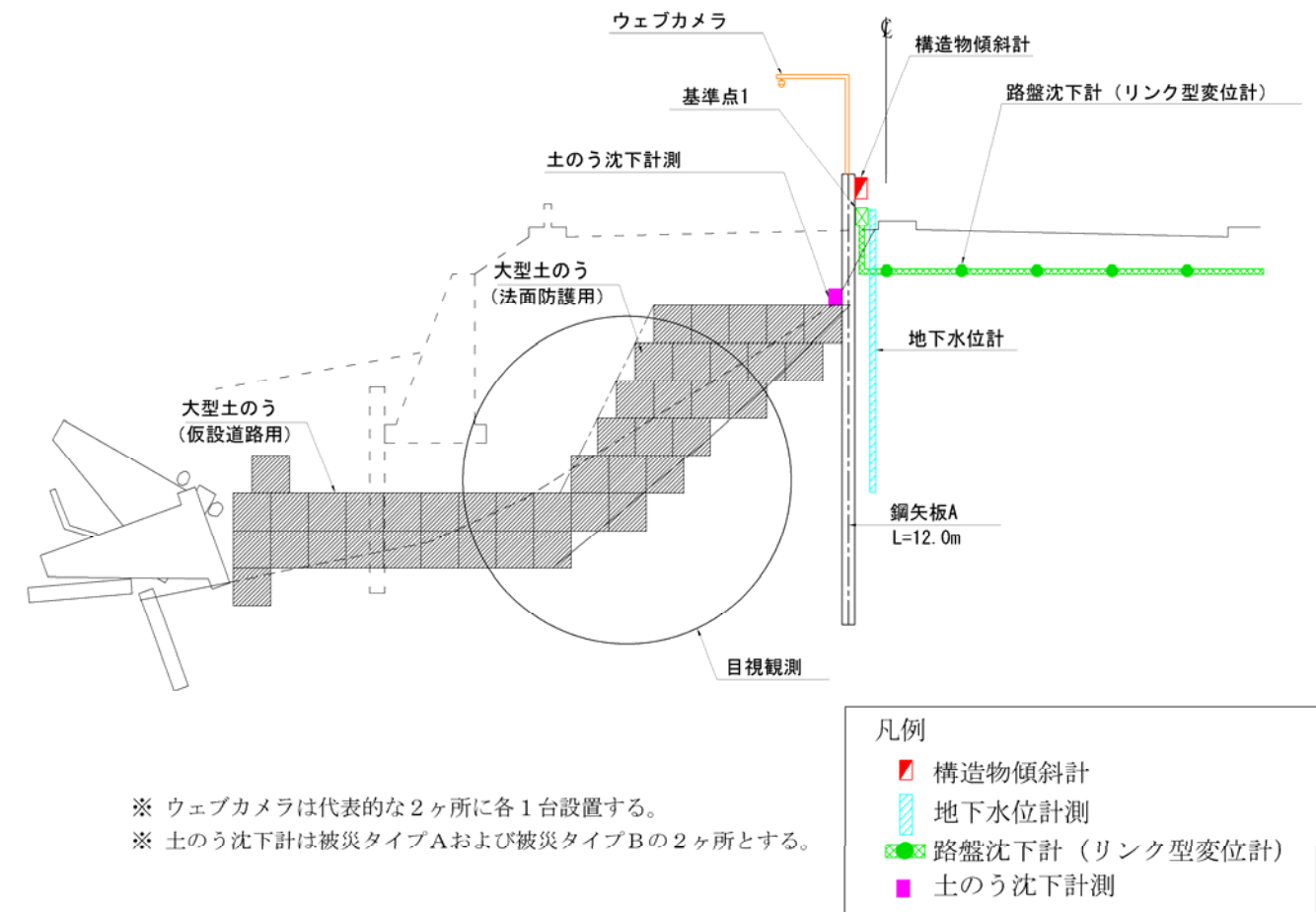


図 - 3.2 計測断面図 (STEP1)

表 - 3.1 想定被害と計測項目の関係 (STEP 1)

被災形態	観測項目	観測方法	備考
大型土のうの崩れ・沈下	大型土のうの崩れ・沈下観測	・ 目視 ・ Web カメラ ・ 土のう沈下計	目視観測方法は、 3 - 4 参照
鋼矢板の変形増加	鋼矢板の変形計測	・ 構造物傾斜計	鋼矢板天端 水平変位測定
路体の沈下	路盤の沈下計測	・ 路盤沈下計	

(2) STEP 2

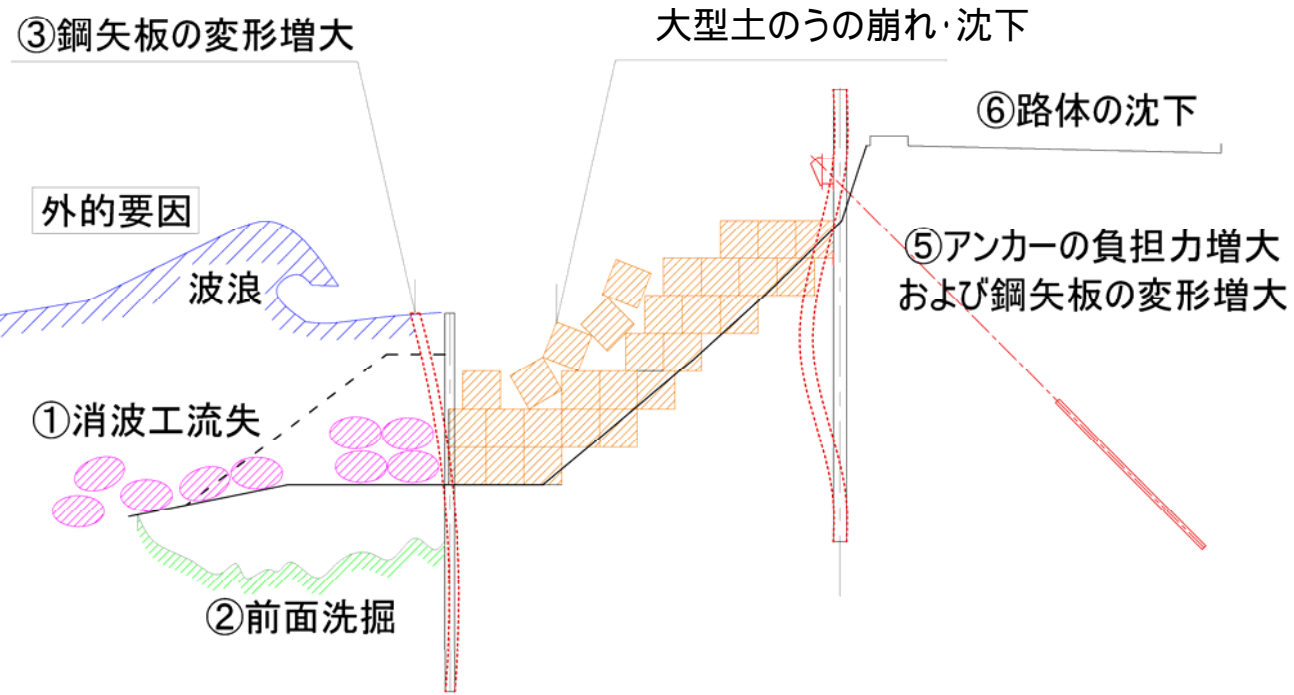


図 - 3.3 被災想定図 (STEP2)

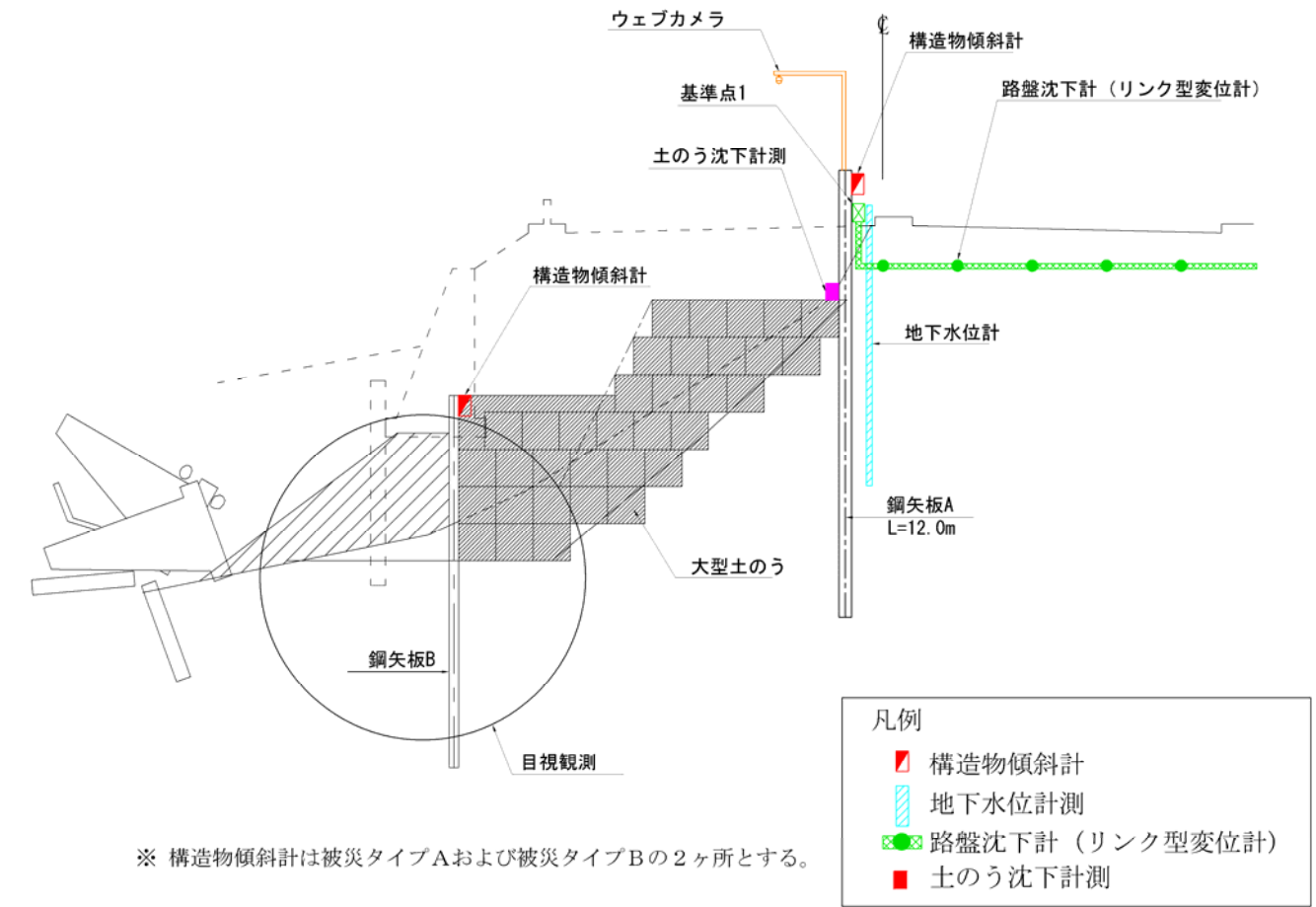


図 - 3.4 計測断面図 (STEP2)

表 - 3.2 想定被害と計測項目の関係 (STEP 2)

被災形態	観測項目	観測方法	備考
消波工流失		目視	
鋼矢板前面の洗掘		目視	
鋼矢板の変形増加	鋼矢板 B の変形観測	構造物傾斜計	
大型土のうの崩れ・沈下	大型土のうの崩れ・沈下観測	・目視 ・Web カメラ ・土のう沈下計	目視観測方法は、 3 - 4 参照
鋼矢板の変形増加	鋼矢板 A の変形観測	構造物傾斜計	鋼矢板天端 水平変位
路体への影響	路盤の沈下計測	路盤沈下計	

3.2 計測位置

計測位置は、図 - 3.5 に示す 9 測線とする。Web カメラおよび土のう沈下計は、被災の著しい測線 および測線 の 2 点に設置する。

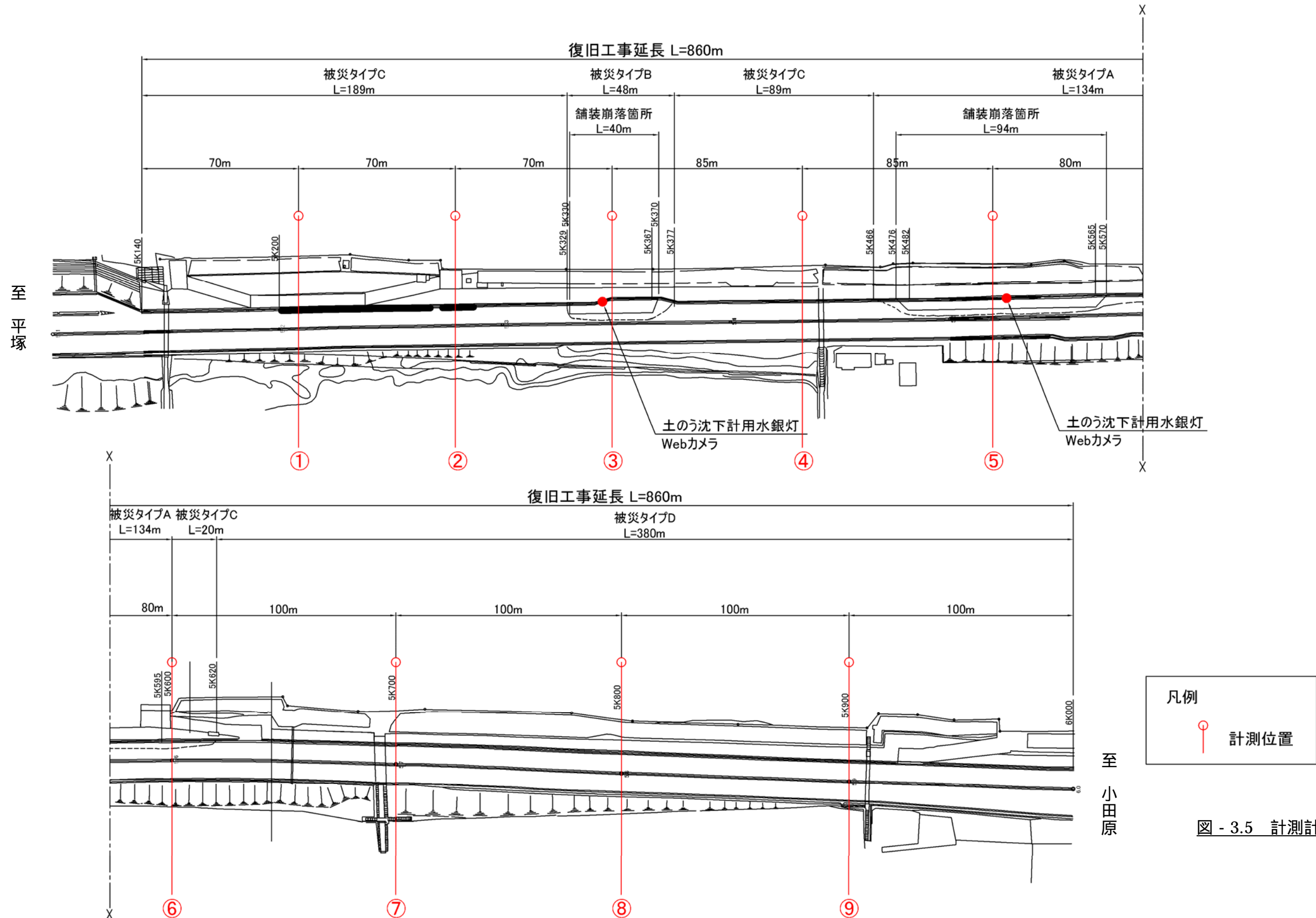


図 - 3.5 計測計画断面図

